からだあそび

まねっこ まねっこ

2027年4月号　チョウ

チョウの動きのポイント

友達（他のチョウ）の動きを見ながら、ぶつからないように移動したり、さまざまな状況をイメージして手足を動かしたりすることは、この時期の子どもにとって大切な運動です。
また、さまざまな動きを繰り返し経験する中で、手をなめらかに動かしたり、バランスよく安定して走ったりする力が身に付きます。チョウになりきって、いろいろな走り方を楽しむことは、体の動きを調整しながら走る力を育てます。「走る」という一つの動きでも、変化をつけてたくさん経験することが、豊かな運動経験につながります。

指導のポイント

「花の蜜を探してゆっくりと飛んでいるチョウ」、「たくさんはねを動かして、がんばって飛んでいるチョウ」など、子どもが状況をイメージして、腕の動かし方や足の運び方を楽しむことができるような声かけを工夫できるとよいですね。

注意する点

動線上につまずきやすい物が置かれていないか、床が滑りやすい素材ではないかなど、事前に床面の環境をチェックしましょう。
また、部屋の広さに対して子どもの数が多い場合は、動く方向を決めるなどして、子ども同士の衝突を防ぐ工夫を取り入れることも大切です。動きの自由さは少し制限されますが、安全に活動を楽しむ配慮も欠かせません。

監修／鈴木康弘
（十文字学園女子大学教育人文学部幼児教育学科教授）

できた 2027年4月号　WEB付録
Gakken